



# ホームページ(Web)ページを作ってみよう！

～初級編 ゼロからのスタート～



## Webページの作成に必要なもの

- テキストエディタ
- ブラウザ
- HTML/CSSの知識
- その他（FTPソフト、画像編集ソフト、サーバー）



# Webページ作成の流れ

1. サイトの目的を決め、サイトマップを作成する。
2. ワイヤフレームを作成、デザインを行う。
3. HTML/CSSでコーディングを行う。
4. さまざまなプログラムの追加。
5. ウェブサイトを公開する。

## テキストエディタとは・・・

文字情報（テキスト）のみのファイルを作成・編集・保存するためのソフトウェア。

例えば・・・Windowsのメモ帳、Macのテキストエディット等々

Web作成ではコーディングをする際に使用します。メモ帳やテキストエディットを使用してコーディングをすることも可能ですが、利便性の面からその他ソフトが使われる事が多い。

例・・・Windowsの場合 TeraPad, サクラエディタ, EmEditor

Macの場合 mi, CotEditor

その他にも有料で高機能なものも多数あります。



## ブラウザとは・・・

- ブラウザとはサーバーと通信してデータを取得し、データを解析して、表示させるものです。
- 代表的なブラウザとしてはMozilla Firefox, Google Chrome, Internet Exploere, Opera, Safariが挙げられます。
- 日本ではInternetExploereの使用が一番多いと言われています。



## HTMLとは・・・

- HTMLとはHyperText Markup Languageの略でWebページを作成するために開発された言語です。
- インターネット上に公開されているウェブページのほとんどはこのHTMLで作成されています。
- WEBページを作成する上でHTMLがまず土台となります。
- テキストエディタで作成したHTMLのコードを保存するときは拡張子を「.html」として保存しなければなりません。
- 保存したHTMLファイルをダブルクリックするとブラウザで開くことができます。

# HTMLの基本構造

HTMLのコードを書いていくにあたって最低限のルールがあります。これが書けていないと、きちんと表示されなかったり、文字化けして表示されたりすることになります。

1. `<html>~</html>`で全体を囲ってあげる。  
これはこの範囲内はHTML文章であることを示します。
2. 始めにDOCTYPE宣言をする。  
DOCTYPE宣言とはHTMLのバージョンと文書の型を定義してあげることです。
3. `<head>~</head>`内にページの設定情報を記述する。  
例) `<meta charset="">`, `<title>~</title>`等
4. `<body>~</body>`内にブラウザに表示される内容を記述する。

## HTMLの基本構造コード例

```
<!DOCTYPE html>  
<html lang="ja">  
  <head>  
    <meta charset="utf-8">  
    <title>WEBページを作ってみよう</title>  
  </head>  
  <body>  
    このbody内に書かれて内容（コンテンツ）が  
    ブラウザに表示されます。  
  </body>  
</html>
```



# HTMLタグの要素

- HTMLタグとは<タグ名>の記号に囲まれた半角英数字のことです。
- この中のタグ名が命令となってHTML構造を作っていきます。
- 基本的にタグは**開始タグ** (<タグ名>) ~ **終了タグ** (</タグ名>) で囲まれています。終了タグがないものもあります。
- また、この開始タグと終了タグで囲まれた全体のことを「**要素**」といいます。

## 基本的なHTMLタグの種類と意味

HTMLの基本構造を定義するためのタグ

```
<html>~</html>  
<head>~</head>  
<body>~</body>  
<header></header>  
<footer></footer>
```

タイトルをつけるためのタグ

```
<title>~</title>
```

セクションを表すためのタグ


```
<article>~</article>  
<aside>~</aside>  
<nav>~</nav>  
<section>~</section>
```

テキストに意味付けをするためのタグ

```
<h1></h1>  
<h2></h2>  
<p></p>  
<address></address>
```

## 実際にタグの意味をふまえながらコードを書いてみよう

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
  <head>
    <meta charset="utf-8">
    <title>タイトルを書く</title>
  </head>
  <body>
    <article>内容が独立したコンテンツを入れる
      <header>トップの見出しやロゴ、ナビゲーションなどを入れる。
        <h1>大見出しを入れる</h1>
        <nav>
          ナビゲーションを入れる
        </nav>
      </header>
      <section>文書中の章や説などのまとまりを表す。見出しなどをいれる。
        <h2>見出し</h2>
        <p>段落を表す</p>
      </section>
      <aside>メインのコンテンツとは関連の薄いコンテンツ（内容）を表す。
        <p>段落を表す</p>
      </aside>
      <footer>主にそのページの著者についての情報や著作権表示、ページリング等
        <address>連絡先に関する情報</address>
        <small>著作権表示</small>
      </footer>
    </article>
  </body>
</html>
```



## 運営会社

LRBsupport (エルアールビーサポート)


大阪府中央区上本町西1-2-14 第三松屋ビル9階  
大阪府営地下鉄谷町線谷町六丁目駅 7番出口徒歩 1分

URL <http://lrb-support.com/>

電話番号：06-4305-7015

F A X：06-6761-7305

E-MAIL:info@lrb-support.com

 LRB support